



永 建 第 490 号
平成19年 5 月 8 日

国土交通省道路局長 様

永平寺町長 松 本 文



中期的な計画の作成にあたっての意見書について

平成19年4月2日付、国道企第114号で依頼のありましたことについて、別紙のとおり意見書を提出します。

中期的な計画作成にあたっての意見書

道路は、国民生活や経済、社会活動を支える最も基本的な施設であり、活力ある地域づくりや、安全で快適な生活環境づくりを支援するため、その役割が一層重要になっている。

特に、高規格幹線道路は、国土の骨格をなし、広域的な交流の促進や地域間相互の交流と、連携を強化する上で大きな役割を担う道路であり、その整備促進に全国各地域から大きな期待がよせられている。

福井県においては、高規格道路である中部縦貫自動車道や近畿自動車道敦賀線が建設中であり、また、国道、県道、市町道に数多くの未改良区間、が存在し、これらの早急な整備が強く求められている。

我が永平寺町においても、地域の骨格を成している国道416号は、朝夕の混雑が激しく、三町村合併に伴い旧町村を繋ぐ基幹道路として、バイパス道路の整備は緊急の課題であり、東西方向の交通ネットワーク強化は合併による一体化に際し、「元気な子供たちの声が弾けるまち」「若い世代が住みたくなるまち」を目指し、新しいまちづくりを進めています。こうした中、他の地域からの定住を促進するために、地宅地分譲を行っており、福井市への通勤時間の短縮など416号バイパス道路は必要不可欠である。

高速道路網の整備としては、高速高域ネットワークの形成により、近畿圏、北陸圏、中部圏との交通促進によって沿線地域の産業立地条件の改善、地域と産業の市場圏の拡大が図られることにより、大本山永平寺への観光客の増が見込まれる。又、豪雨での被害、災害の発生した時、速やかに被災地に必要な人員の派遣、緊急物資の輸送を図る道路であり、それから、緊急・救急医療施設との連携強化が図られ、心筋梗塞、脳卒中、頭部外傷など一刻を争う重篤救急患者の30分圏内の救命医療施設への搬送が行える等、中部縦貫自動車道の日も早い整備が必要不可欠である。

福井、石川県を南北に結ぶ国道364号は、南北に結ぶ広域道路であり、観光及び産業経済を発展させる上で欠くことのできない極めて重要な幹線道路であり、この沿線には両県を代表する美しい自然や歴史的遺産、伝統産業、温泉等さまざまな文化、観光資源が数多くあり、本町を代表する大本山永平寺への観光道路でもあります。このような中で永平寺諏訪間から同町鳴鹿山鹿間の新橋架橋を含むバイパスの整備が必要不可欠である。

中期的な計画作成にあたっての意見書

重点化を進める上で特に優先度の高い政策

(1) 高速道路網の形成

- ① 高速広域ネットワークの形成により、地域発展の拠点となる地方の中心都市を連絡し、地域相互の交流を円滑にする。
- ② 安全で信頼できる広域高速交通網の整備により、より速く、より安全に、より確実にそして快適な走行を図る。

(2) 道路交通基盤の強化

- ① 地域の骨格を成している国道、バイパス道路等の整備により、地域間格差の対応や生活者重視の視点を踏まえつつ、交通ネットワークの強化を図る。
- ② 道路を整備することにより、渋滞が緩和され、安全で安心できる交通基盤の強化を図る。

(3) 観光・産業の振興

- ① 道路を整備することにより、観光振興を促し、地域独自の観光スポットのネットワーク化による観光振興を図る。
- ② 道路整備によって、沿線地域の産業立地条件の改善、地域と産業の市場圏の拡大を図る。

(4) 災害時の交通確保

- ① 災害が発生した時、速やかに被災地に必要な人員の派遣、緊急物資の輸送を図る。
- ② 災害時、道路への危機管理体制の確立を図ることが出来る。

(5) 第三次救急医療施設へのアクセス向上

- ① 心筋梗塞、脳卒中、頭部外傷など一刻を争う重篤救急患者の救命医療施設への搬送が行える。
- ② 高度医療施設総合病院から30分圏内の範囲が広がる。

道路政策や整備に関する意見

(1) 道路整備の必要性

- ① 地域の骨格を成している国道 416 号は、朝夕の混雑が激しく、合併に伴い旧町村を繋ぐ基幹道路として、バイパス道路の整備は緊急の課題であり、東西方向の交通ネットワーク強化は合併による一体化に際し、必要不可欠です。(国道 416 号バイパス)
- ② 国道の道路幅員が狭いため渋滞し、通勤通学に影響を及ぼしており、道路整備することにより、交通渋滞が緩和され、安全で安心できる交通の確保を図る。(国道 364・416 号バイパス)
- ③ 冬期間は、奥越のスキー場へ京阪神等から多くのスキー客が来るため、国道等が渋滞し、生活道路として支障を来たしているため、バイパス道路が必要不可欠です。(中部縦貫自動車道、国道 416 号バイパス)
- ④ 大本山永平寺を中心として、周辺地域に散在する貴重な古墳群、吉峰寺、九頭竜川などの観光スポットのネットワーク化による観光振興を図るうえで重要な道路です。
(中部縦貫自動車道、国道 364・416 号バイパス)
- ⑤ 企業立地を積極的に図り、地域経済を発展させるためには、物流の支援道路は必要不可欠な道路です。
(中部縦貫自動車道、国道 416 号バイパス)
- ⑥ 「元気な子供たちの声が弾けるまち」「若い世代が住みたくなるまち」を目指し、新しいまちづくりを進めています。こうした中、他の地域からの定住を促進するために、福井市への通勤時間の短縮など、バイパス道路は必要不可欠です。(国道 416 号バイパス)
- ⑦ 福井、石川両県を結ぶ広域道路であり、沿線には両県を代表する美しい自然や歴史的遺産、伝統産業、温泉などさまざまな文化、観光資源が数多くあり観光及び産業経済の発展にかかせない極めて重要な幹線道路であります。(国道 364 号)

効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

(1)道路行政の進め方

- ① 取組む事業に対し、これまで以上のコスト削減を図る。
- ② 日常の維持管理のコスト削減を図る。
- ③ 新しい技術を活かした道路づくりを進める。